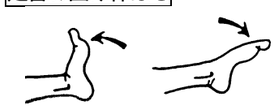
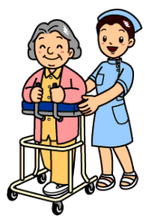
人工膝関節全置換術（TKA）を受ける＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿様へ

福井赤十字病院　整形外科　筋５

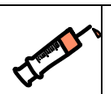
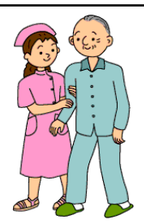
＊変形性膝関節症に対して全身麻酔で人工膝全置換術を行います

	手術１日前（　／　）	手術当日・手術前（　／　）	手術当日・手術後（　／　）	１日目（　／　）	２日目（　／　）	３日目（　／　）
目標	・手術の準備をします			・病院内歩行器歩行できることを目指します		
検査 治療	・全身麻酔の場合、麻酔科に受診します （ただし、休日の場合は別の日に診察します） ・他科受診の必要な場合は、手術までに受診します	・手術が午後からの場合、 回診時点滴をします	・血液検査をします ・手術後の点滴は翌日まで継続します ・輸血の必要な場合があります 	・血液検査をします ・抗生剤の点滴を 朝・昼・夕します ・痛み止めの内服を開始します	・血栓を予防するための飲み薬を 夕食後内服します 	・血液検査をします  →
処置	・手術を受ける足の爪に印をつけます	・手術前に弾性ストッキングをはきます	・酸素吸入をします ・足の血流をよくする器械をつけます → （血栓予防） ・膝を機器で冷やします（アイシング） → ・背中に痛み止めのチューブ（硬膜外麻酔） が入ります →	・ガーゼ交換をします	・背中の痛み止めのチューブを 抜きます	・膝の冷却器を外します （アイシング） ・様子を見て、背中の痛み止めの チューブを抜きます
安静	・制限はありません		・ベッド上安静です ・ベッドは３０度まで起こせます	・歩行を開始します（ただし、硬膜外麻酔や創部の状態を確認しながら行います） ・安静度は、リハビリで確認しながらすすめていきます		
食事	・麻酔科医師から食事と水分の制限があります 食事（　　）までできます 水分（　　）までできます 			・腸の動きを確認して朝から 全粥軟菜食がでます ・座って食事ができます	・普通食がでます （医師の指示により治療食となる 場合があります） 	
排泄	・制限はありません	・早朝（６時ごろ）に坐薬を使用します	・手術中に尿の管が入ります →	・ベッド又はトイレでの排泄と なります	・尿の管を抜きます トイレで排泄できます	
清潔	・入浴・洗髪・爪切りをします			・洗面介助をします ・体を拭きます 	・体を拭きます（週２回／月～金） ・洗髪をします（週２回／月～金） （予定は、看護師に確認してください）（～１３日目まで）	
観察	手術前の状態を診ます		・手術後の状態を観察します ・硬膜外麻酔や創部の状態を確認します			
教育指導	・看護師が入院生活について説明します ・看護師が手術について説明をします ・人工膝関節手術後の生活について説明します ・深部静脈血栓症について説明します ・必要物品の確認をします ・主治医より手術治療計画について説明します		・主治医より手術後の説明があります （手術中、家族は病院内に待機していて ください） ・血栓予防について説明します 	・床上での足の運動について 説明します 膝を伸ばす練習が特に大切です 膝の裏にすき間がなく延びる様 頑張ってください ・深部静脈血栓症予防について 説明します		・膝を曲げる器械（CPM）の使用に ついて説明します ・膝の自動運動について説明します
リハビリ	・リハビリ室にて運動機能・歩行能力などを調べます ・術後のリハビリについて説明します		・足の運動を下図のように始めます 足の指の曲げ伸ばし  足首の曲げ伸ばし 	・歩行練習を始めます （歩行器から杖へと段階的に移行していきます） ・日常生活動作の練習を始めます （ただし、休日の場合はリハビリの開始が ２日目以降となることがあります） 		・器械（CPM）による膝屈曲運動が 始まります
説明者+						

※状態に応じて予定が変わることもあります。何か質問があれば看護師にお聞きください。

担当医（　　）　担当看護師（　　）

入院費は、ひと月ごとの【自己負担限度額】＋【食事負担額】＋【その他（個室料、診断書料など】合計です。
自己負担限度額の確認ができない場合は、本人の負担割合（1 割～3 割）での請求となります。
請求に関する問い合わせ先：病棟担当事務

	４～５日目（　／　）	６日目（　／　）	７日目（　／　）	８日目～１３日目（　／　～　／　）	１４～１８日目以降退院まで（　／　～　／　）
目標	・病院内歩行器歩行できることを目指します ・病院内杖歩行できることを目指します				・リハビリ目標が達成され、医師の許可があれば退院できます
検査 治療	・血栓を予防するための飲み薬を内服します 		・血液検査をします ・膝のＸ線写真をとります 		・血液検査をします（１４日目） ・膝のＸ線写真を撮ります（１４日目）
処置	・足の血流をよくする器械 → （病棟内歩行器歩行自立となれば、終了します）			・抜糸をします（１３日目）	
安静					
食事	・普通食がでます （医師の指示により治療食となる場合があります） 				
排泄	・トイレで排泄できます				
清潔	・体を拭きます（週２回／月～金） → ・洗髪をします（週２回／月～金） （予定は、看護師に確認してください）  				・抜糸後の創の状態が良ければシャワー浴ができます（１４日目以降）（休日以外） （休日の場合は、休日明けになります） 
観察	・手術後の状態を観察します →	・病棟での運動や歩行、日常生活動作についてみていきます			→
教育指導	・退院に向けて、家庭での生活について考えていきましょう		・薬剤師がお薬について説明をします 	・シャワー浴の方法を説明します（１４日目） ・退院後の生活について具体的に考えていきましょう ★　入院でのリハビリ目標が達成されれば、退院となります 退院予定日は、術後１４～１８日目（　　月　　日　～　　月　　日）頃となります （退院の目安は個々の状態によって異なる場合があります） 	
リハビリ	・器械による膝屈曲運動(ＣＰＭ)をします → ・リハビリの進み具合に従って日常生活で、できることを増やしていきましょう ・歩行器で病棟内を歩けるようになったら入院している病棟を移動します	・退院に向けての日常生活動作の練習をしていきます ★ ①　院内を杖で歩行できる （売店まで自分で杖でいける） ②　杖や手すりを用いて階段昇降ができる ①②ができれば入院でのリハビリ目標達成です			・退院後もリハビリでの評価や指導を行います
説明者					